

令和3年度 福岡県高等学校ソフトテニス新人大会南部ブロック予選会

競技運営上の留意事項

福岡県高等学校体育連盟ソフトテニス南部ブロック専門部

- 1 大会に参加する個人や団体は、大会前後のミーティングや、試合中のアドバイにおいても三つの密を避けること、また会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分注意すること。
- 2 新宝満川テニスコートのコート中央のテントはコート主任席として使用する。筑後広域公園テニスコートの東屋及びテントは本部として使用するため、各校テント等を持参すること。
- 3 部員及び引率責任者、ベンチ入り指導者は、到着票に必要事項を記入すること。個人戦においては、福岡県高等学校体育連盟 HP に掲載された本大会組み合わせ表を確認し、出場選手はプログラム番号欄記入すること。その他は参加区分の欄の引率責任者、ベンチ入り指導者、部員、マネージャーに○を付けること。団体戦においては、監督・出場選手は団体戦用紙に記入し、その他は個人戦と同様に記入を行うこと。引率責任者は、出場選手の到着票をまとめて、8時30分までに本部に提出すること。8時40分より監督者会議を本部にて行う。
- 4 保護者等の観戦は禁止とするが、送迎のための来場は許可する。
会場付近での観戦も禁止とする。土手等で観戦されると今後の大会の中止（会場使用が承諾されない）もあり得るので各学校で周知徹底を図ること。
- 5 開閉会式は開催しない。ただし、表彰式は行う。
- 6 練習コートについては8時40分よりプログラム番号でコート・時間を指定して行う。（進行表参照）
- 7 団体戦ではベースラインに整列し、サービスラインで挨拶を行い、監督はネット付近でオーダーを正審に渡すこと。個人戦ではサービスラインで挨拶を行い、その場でゼッケンを審判に見せること。
- 8 試合中のハイタッチ・握手などの選手同士の接触をしないこと。
- 9 試合終了挨拶時の握手はしないこと。
- 10 団体戦では監督・選手は間隔十分にとること。
- 11 個人戦で次の試合の選手はベンチで待機するが間隔を空けること。
- 12 審判は敗者審判（各コート初戦のみ指定審判）で行う。審判は審判用具・ジャッペーパー・ボールをコート主任席にとりにくすること。
- 13 消毒のため、試合終了後、勝者が審判用具・ジャッジペーパー・ボールをコート主任席に返却すること。
- 14 手洗い・消毒について
①手洗いはハンドソープを設置しているので、こまめに行うこと。（30秒以上）
②コート出入口に設置されている消毒液を用いて、入退場時には消毒を行うこと。
- 15 用具・用品（ラケット・タオル・ウェアなど）のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意しコップの共有、使い回しをしないこと。
- 16 大会後、チーム内において感染者が発生した場合は、直ちに高体連南部ブロック専門部に連絡をすること。